チャペル週報

No.10

2025.6.9～6.13

私は不毛の丘には川を
谷の中には泉を開く。
私は荒れ野を池に変え
乾いた地を水の源とする。

イザヤ書 41 章 18 節

神戸三田キャンパスランバス記念礼拝堂

関西学院宗教センター

チャペル・スケジュール

時 間：西宮上ケ原キャンパス・西宮聖和キャンパス 10:30～11:00 神戸三田キャンパス 10:40～11:10
場 所：各学部チャペル（ランバスチャペルアワーは西宮上ケ原キャンパスランバス記念礼拝堂）

6月9日（月）	**神**	ペンテコステ礼拝　加納 和寛（神学部教授）
	人	小西 砂千夫（関西学院大学名誉教授）
	建	J-FUN ユース K.G.
	短大	小山クラス　ダッドレーチャペル
6月10日（火）	**神**	奨学金授与礼拝　東島 勇人（日本キリスト教団東梅田教会牧師）
	文	Andreas Rusterholz（宗教主事）
	社	しんどくなった時③　Vivian Bussinguer-Khavari（社会学部准教授）
	法	Hora do Capelo em português／ポルトガル語チャペルアワー　Abelmon de O. Bastos（日本キリスト教団甲西伝道所）
	経	経済と人間④　加藤 雅俊（経済学部教授）
	商	木原 桂二（宗教主事）
	国	音楽チャペル③　関西学院ハンドベルクワイア
	理・工・生環	献血実行委員会
	総	J-FUN ユース K.G.
	教	冨江 英俊（教育学部教授）
6月11日（水）	**神**	平和を創る⑧　井上 智（神学部准教授）
	社	しんどくなった時④　金菱 清（社会学部教授）
	法	Chapel in English　Christian M. Hermansen（宣教師、法学部教授）
	商	木原 桂二（宗教主事）
	人	安藤 幸（人間福祉学部准教授）
	国	児島 幸治（国際学部教授）
	理・工・生環	河西 秀哉（名古屋大学大学院人文学研究科准教授）
	教	山口 真史（一般社団法人 Newlook 理事、TOB 塾代表）
6月12日（木）	**神**	音楽チャペル　関西学院聖歌隊
	文	Andreas Rusterholz（宗教主事）
	社	オルガン演奏とお話　竹佐古 真希（関西学院オルガニスト）
	法	大宮 有博（宗教主事）
	経	経済と人間⑤　黒川 博文（経済学部准教授）
	商	Chapel in English　Christian M. Hermansen（宣教師、法学部教授）
	人	嶺重 淑（宗教主事）
	国	Celebrating Pentecost　Esben Petersen（宣教師、神学部助教）
	総	関西学院室内合奏団
	短大	岸本 朝予（非常勤講師）
6月13日（金）	**神**	安田 典子（大学院研究員）
	文	Chapel in English　Andreas Rusterholz（宗教主事）
	経	経済と人間⑥　利光 強（経済学部教授）
	理・工・生環	献血実行委員会

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:10～8:30 ランバス記念礼拝堂（西宮上ケ原）
6月13日（金） 初等部のために　福万 広信（初等部長）
Zoom でのご参加希望の教職員・学生等の方は、QR コードを読み込みお申込みください。

人生の窓扉

谷口　真紀

関西学院大学建築学部ヴォーリズ研究センターが発足して 4 年が経過しました。センターの一員として、キリスト教伝道者であり建築家、ウィリアム・メレル・ヴォーリズの人物史研究に励んでいます。言うまでもなく、彼は 1929 年４月に竣工した関西学院大学の西宮キャンパスの設計者です。

図らずも、学生時代からヴォーリズの建物とともに歩んできました。高校生のとき、同志社大学のパンフレット表紙の建物写真だけで入学を決めました。煉瓦張りの洋館の写真は窓の部分を手で開閉できる仕掛けになっていて、そっと開くと建物の中にいざなわれる心地でした。卒業後、近江兄弟社中学校で英語の先生の職に就きました。クリーム色の壁の講堂の木の階段に続く２階に響く中学生の合唱が耳に残っています。やがて、関西学院大学大学院言語コミュニケーション文化研究科で学術の道を志します。夕暮れに光る時計台に見送られ、何度も背中を押されました。そうして、そのスパニッシュ・ミッション・スタイルのキャンパスに今度は研究者として戻ってきました。

建物が人を育てるとの思いで、ヴォーリズは建築の仕事に取り組んでいました。構造やデザインが感性に訴えたり、快適で心地よい空間が情緒に影響を及ぼしたりします。のみならず、人が誰かと対話し、関係を築き、その人らしくいられる場所を発見していくことが内面的成長につながると、彼は考えていました。そうした場を生み出すために、自らが作りたいものではなく、作るよう託されているものを見極めるのが、彼の建築へのアプローチでした。神は己に何を託しているのか、ヴォーリズは神の建築設計プランを仰ぎました。そのようにして教育施設を建てた後も、新約聖書「コリントの信徒の手紙一」の言葉にあるように、そこから人を育むのは神だとわきまえていたのでした。

これまでは、自分がどう生きたいのか、前方を見据え、窓の外だけ眺めて追い求めてきました。今、内側を覗き込んでいます。ヴォーリズの建物に導かれ、見守られてきた自分の人生の意味を、逆向きに辿りながら、探している途中です。それは、神にどう育まれてきたかを確かめ、育まれているのに委ねようとする道程に重なる気がしています。

（建築学部准教授）

●院長室から発信！ ビデオメッセージ「風に思う」 配信のご案内

関西学院はキリスト教主義教育を理念として、Mastery for Service というスクールモットーを持っています。メッセージビデオ「風に思う」では、関西学院の土台である聖書の言葉やキリスト教の思想をもとにした院長室スタッフからのメッセージや、学院で Mastery for Service の精神を体現する学生団体等と院長との対談をお届けします。皆様の心の糧となれば幸いです。

https://ef.kwansei.ac.jp/about/kazeniomou 「風に思う」関西学院 院長室からのメッセージ（HP）

●夕の礼拝のご案内

関西学院では、2025 年度より「夕の礼拝」を始めました。勉学や仕事終わりなどに、どなたでもご参加いただける礼拝です。パイプオルガンの音に耳を傾け、賛美歌を歌い、聖書の言葉に聞き、日々の忙しさと喧騒の中で、こころ静かに過ごすひと時となれば幸いです。皆様のご参加をお待ちしています。オンライン配信も行います。

日時・場所 ： 6 月 24 日（火）18:50～19:50　ランバス記念礼拝堂（西宮上ケ原キャンパス）
テ ー マ ：「新しい心、新しいスピリット」
司　　式 ： 井上 智（宗教センター宗教主事）　メッセージ ： 打樋 啓史（宗教総主事）
主　　催 ： 関西学院　　共　　催 ： 関西学院宗教活動委員会
問 合 せ ： 学校法人関西学院総務部　TEL. 0798-54-6740
視聴用 URL ： https://kwansei-gakuin.zoom.us/j/92211178017
パスコード ： 742925

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急大阪梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14 階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の月 1 回チャペルアワーを実施しています。場所は 1405 教室です。どなたでもご自由にご参加ください。

6 月 19 日（木）17:50～18:10　井上 智（宗教センター宗教主事）

●ランバスチャペル・ヌーンコンサート

西宮上ケ原キャンパスの正門を入って右手に見えるチャペル「ランバス記念礼拝堂」では、礼拝はもちろん、コンサートや式典、講演会、結婚式などが行われています。4月から関西学院大学内の様々な音楽団体によるヌーンコンサートが開かれています。お昼休みのひととき、どうぞ耳を傾けてみてください。

6 月 24 日（火） 関西学院ハンドベルクワイア
6 月 27 日（金） 混声合唱団エゴラド
7 月 3 日（木） 関西学院聖歌隊
いずれも 12:45～13:15 ＜入場無料＞
場　　所 ： ランバス記念礼拝堂（西宮上ケ原キャンパス）
主　　催 ： 宗教センター・宗教音楽委員会

●夏の献血週間（神戸三田キャンパス）のお知らせ

宗教総部では、夏の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆さまのご協力をお願いします。

日　　時 ： 6 月 11 日（水）、13 日（金）10:30～11:20／12:40～17:00
場　　所 ： 体育館横
主　　催 ： 宗教総部献血実行委員会

●関西学院会館ベーツチャペル日曜礼拝

授業期間中の第 2・第 4 日曜日（原則）の 10:00～11:00 に関西学院会館ベーツチャペルでは日曜礼拝を行っています。どなたでも（クリスチャンでなくとも）ご参加できますのでどうぞお越しください。

6 月 22 日（日）10:00～11:00